

<<<今号の目次>>>

1. コラム イクボスとはどんな人物？

2. 最新情報

《お知らせ》 4件

《地方公共団体等の動き》 9件

■□■1. コラム イクボスとはどんな人物？

■□■

「イクボス」とは、「部下と組織全体の両方の成長を促しつつ、自らも仕事と私生活を楽しみながら成長する上司」のことです。イクボス推進を経営戦略と捉える企業が増え、この「イクボスマインド」を持つ上司も増えています。その一方で、部下のマネジメントに悩む上司も増えています。NPO 法人ファザーリング・ジャパンが、中間管理職(課長と部長)1,044名を対象に行った調査(※)によると、「働き方改革の推進に伴う部下のマネジメントにストレスを感じるか」という質問に対して、約7割が「強く感じている」または「多少感じている」と回答しました。

同調査では、部下のマネジメントに関する悩み(複数回答)について、約4割が「部下のパフォーマンスが向上しない」「部下の人事評価が難しい」と回答。また、約3割が「部下のモチベーションが向上しない」「部下のプライベートにどこまで踏み込むべきか分からない」と回答しました。

職場で働く人の背景が多様化する中、部下とのコミュニケーションは鍵となりますが、調査にもあるように「部下のプライベートにどこまで踏み込むか」は難しい問題です。仕事に関する話題は聞きやすいですが、ライフの話となると色々と聞くのが難しいこともあります。

しかし、部下のライフを理解する方法はあります。管理職自身がライフを充実させ、職場以外の様々なコミュニティに参加することです。子育て中の人、介護中の人、若者等、多様な人と触れ合うことで、多様な背景を理解することができます。また、管理職の方から仕事以外に大切にしていることを積極的に部下と共有することで、お互いのことを話しやすい雰囲気を作ることができます。

私が研修の現場で出会う部下のみなさんからは、「上司が常に忙しいオーラを発していて、相談したいことがあっても相談できない。」という声を多く聞きます。「いつでも話しかけられるスキのある上司でいること」。実は、それがイクボスマインドの一番のポイントかもしれない。

※NPO 法人ファザーリング・ジャパン (2017) 「管理職の本音(ボスジレンマ)調査」

林田 香織 (はやしだ かおり) プロフィール

特定非営利活動法人ファザーリング・ジャパン理事

ワンダライフ LLP 代表

お茶の水女子大学修士 (家族社会学)。米国の高等教育機関における語学教師としてのキャリア、日米両方における出産・子育ての経験を生かし、2008年に帰国後、研修講師として独立。自治体や企業において、両立支援研修、配偶者同伴研修、ライフ&キャリアデザイン研修、管理職研修を行う。

■□■ 2. 最新情報



《お知らせ》

【総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、内閣官房、内閣府】

「テレワーク・デイズ 2019」参加団体登録の受付開始

→4月19日(金)より、本年7月22日(月)～9月6日(金)の間においてテレワークの一斉実施を呼びかける「テレワーク・デイズ 2019」の参加登録の受付を開始しました！

「テレワーク・デイズ」は2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の交通混雑の緩和やテレワークの全国的な普及を目的として、テレワークの一斉実施を呼びかける国民運動で、3年目となる今年は全国で3000団体、延べ60万人以上の参加を目標としています。

是非「テレワーク・デイズ 2019」への参加登録をご検討いただくとともに、この機会にテレワークを実施し、働き方を見直すきっかけにしてみませんか？

「テレワーク・デイズ 2019」の詳細、参加登録はこちらから

<https://teleworkdays.jp/>

【文部科学省】国立女性教育会館（NWEC：ヌエック）

「男女共同参画推進フォーラム」ワークショップ・パネル展示募集

→NWEC では、男女共同参画、ダイバーシティ及び女性の活躍推進などをテーマに取り組んでいる活動・研究・教育・学習の発表を行う場として、ワークショップ・パネル展示の運営団体を募集しています（ともに「一般の部」「大学・ユースの部」を開設）。期間中には全国から 1400 名を超える参加者が集まります。

NWEC で日頃の活動や実践を発表し、全国規模のネットワークを構築しませんか。ご応募お待ちしております。

- ・申 込：5月8日（水）午後5時必着
- ・申込方法：1/HP の申込フォーム 2/郵送
- ・実 施 日：2019年8月29日（木）～8月31日（土）
 - ワークショップ1 8/29 15：30～17：30
 - ワークショップ2 8/30 10：00～12：00
 - ワークショップ3 8/30 15：30～17：30
 - ワークショップ4 8/31 10：00～12：00
- ・会 場：国立女性教育会館(埼玉県比企郡嵐山町)
- ・選 考：外部有識者による選定委員会で選考・調整します。
- ・そ の 他：ワークショップは参加・見学費無料として運営してください。
ただし、資料希望者に対しては実費程度の資料代徴収は可とします
(500円以下を目安としてください)。

https://www.nwec.jp/event/training/yokoku_forum2019.html

問合せ 国立女性教育会館 事業課

TEL:0493-62-6724/6725

E-mail:progdiv@nwec.jp

【厚生労働省】

「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」の改訂

→治療を抱える労働者が、職場において適切な就業上の措置や治療に対する配慮が行われるよう、企業における治療と仕事の両立支援の具体的な取組の進め方等をまとめたガイドラインを作成（平成28年2月公表）していますが、今般働き方改革実行計画に基づき作成している企業・医療機関連携マニュアルの事例編等の充実を図るため、次の通り改訂してい

ます。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000115267.html>

【観光庁】

「ポジティブ・オフ」運動の推進について

→観光庁では、休暇を取得しやすい職場環境や雰囲気を整えていくこと、外出・旅行などオフの活動を通じた地域、経済、社会の活性化に貢献すること、家族との時間を楽しむことや、自己啓発にいそしむことなど、ワーク・ライフ・バランスや休暇を楽しむ豊かなライフスタイルの実現を目的として「ポジティブ・オフ」運動を推進しています。今年度、あなたも「ポジ・オフ」始めてみませんか？

<http://www.mlit.go.jp/kankocho/positive-off/about.html>

《地方公共団体の動き》

【北海道】釧路市

「働き方」を変えて 企業力もアップ～ワーク・ライフ・バランス～

→男女がともにいきいき働くことが出来る職場をつくるためのヒントとして、ワーク・ライフ・バランスに取り組むメリットなどを御紹介したパンフレットを作成しました。

<https://www.city.kushiro.lg.jp/machi/kyoudou/dannjobyoudou/0009.html>

【青森県】

「男性もとろう！育児休業」ポスターを作成

→県では、男女がともに仕事や家事・育児に参画出来る環境づくりを進めるため、男性の家事・育児参画促進に取り組んでいます。この度、男性の育児休業取得促進をテーマとした男性の家事・育児参画ポスターを作成しました。

<https://www.pref.aomori.lg.jp/life/danjo/team-huhu.html>

【静岡県】

成果発表セミナー「静岡県下事業所における働き方改革（女性活躍推進を含む）の実態と課題」私たちの働き方改革 ～仕事のやりがいと豊かな暮らしのために～

→「働き方改革」は私たちの仕事、職場のあり方の改革です。仕事の質を高め、個人の成長を通して組織の生産性と業績の向上、人びとの豊かな暮らしへとつなげていくことが出来

のか。今回のセミナーでは 2 年間の調査研究の報告とともに、これからの働き方について参加者の皆さんと一緒に考える機会にしたいと思います。

日時：2019 年 5 月 17 日（金） 13:30～16:30（受付 13:00～）／会場：静岡県勤労者総合会館 3 階「ALWF ロッキーセンター」大会議室／対象：一般の方 先着 80 人／参加費：無料／申込方法：FAX もしくは申込みフォームより／申込締切：2019 年 5 月 10 日（金）

<https://www.azarea-navi.jp/event/20190517alwf/>

【三重県】

「みえのイクボス伝道師」紹介

→県では、少子化対策の取組として、部下・従業員の仕事と家庭の両立を応援する経営者や上司である「イクボス」の普及・啓発に取り組んでいるところです。その取組の一つとして、県と一緒に「イクボス」の普及・啓発を担っていただくため、イクボスに対する正しい認識や適切な助言等が出来る人材を養成する「イクボス伝道師養成講座」を開催、同講座の受講を修了し、県が「みえのイクボス伝道師」として認定した方を紹介します。

<http://www.pref.mie.lg.jp/SHOSHIKA/HP/m0329700034.htm>

【鳥取県】

「テレワークなど多様で柔軟な働き方の導入・検討事例」公開

→フレックスタイム制度や在宅勤務制度といった多様で柔軟な働き方を取り入れ、働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる企業の事例を紹介します。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/273055.htm>

【高知県】

「高知県ワークライフバランス推進企業認証制度」新たに認定された企業を掲載

→「高知県ワークライフバランス推進企業認証制度」は、誰もが働きやすく、従業員の方々が働き続けられる職場環境づくりを目指し、「次世代育成支援」「介護支援」「年次有給休暇の取得促進」「女性の活躍推進」「健康経営」に積極的に取り組んでいる企業を県が認証する制度です。<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/151301/2018020800034.html>

【佐賀県】

「イクボス紹介冊子」を作成

→県では、県内経済界が中心となり組織された「女性の活躍推進佐賀県会議」と連携し、県内のイクボスにスポットを当てロールモデルとして紹介する「イクボス紹介冊子」を新た

に作成しました。

掲載内容：・イクボスとは ・イクボス度チェック ・県内イクボス（10名）へのインタビュー内容 ・今から取り組めるイクボスへの道／発行部数：7,000部／配布先：県内企業や経済団体、高校・大学等の就職支援窓口、県立男女共同参画センターなど、約1,500か所／下記WEBサイト（女性の活躍推進佐賀県会議ホームページ）で電子版を公開していません。

<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00366994/index.html>

【鹿児島県】鹿児島市

「コミュニケーションスキル傾聴講座」受講者募集

→子育て、夫婦関係、介護、職場などの様々な場面で日々のコミュニケーションが良好になり、相手と信頼関係を築くことが出来ます。相手の話を上手に聴くことで、よりの確なサポートが出来、さらには自己への成長へとつながります。日常生活にも役立ちますよ。

日程：2019年5月15日（水）、22日（水）、29日（水）、6月5日（水）、12日（水）／時間：19:00～20:30／募集人数：20名／受講料：5,000円／資料代：1,000円／会場：サンエールかごしま 5F 多目的フロア

https://docs.wixstatic.com/ugd/11fb27_585044fc9f7640c1a53fc516b88cc762.pdf

【沖縄県】

『沖縄県ワーク・ライフ・バランス企業認証制度』

→沖縄県では、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）に積極的に取り組む企業を『沖縄県ワーク・ライフ・バランス企業』として認証登録し、県民に対して積極的にPRします。認証の要件や手続きの流れ等、詳細はWEBサイトを御覧ください。

https://www.pref.okinawa.jp/site/shoko/rosei/kikaku/work_life_balance.html

【編集後記】

4月から仕事をするメンバーも入れ替わり気分も一新。私だけでなく、小学生の子どもたちも、新しいクラスの先生や友だちに、ようやく慣れてきたようです。そんなある日、息子が帰宅し一言「家に帰るとホッとする。ゆっくり風呂に入りたい…。」どうやら大人も子どもも考えることは同じよう。職場同様に、家庭もホッとできる場となるよう、環境づくりに心がけていきたいと思います。

このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。

このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/tetsuzuki.html>

バックナンバーはこちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0086.html>

内閣府「仕事と生活の調和」推進サイトはこちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/>